



## 国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成26年9月17日

### 平成26年第5回定例記者会見のお知らせ

日時：平成26年9月24日（水） 11：00～12：00

場所：豊橋技術科学大学事務局3階 大会議室

<記者会見項目予定>

- ①【豊川バイオマスパーク構想】  
大学初！地域との連携事業で  
平成26年度（第7回）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）  
イノベーション部門を受賞（別紙1参照）
- ②「植物工場化で農業を元気に！IT農業の推進を目指して！」  
最先端植物工場マネージャー育成プログラム 3期生募集（別紙2参照）
- ③「地域地震防災コース」受講生募集！（別紙3参照）
- ④ 未来ビークルシティリサーチセンター講演会  
『EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築』を開催します。  
（別紙4参照）
- ⑤ 次回の定例記者会見の開催日程について（別紙5参照）

※会見項目に研究発表の追加を予定しています。詳細は後日お知らせいたします。

多くの方々のご出席をお待ちしております。

<本件連絡先>

総務課広報係 萩平・高柳・梅藤

TEL:0532-44-6506 FAX:0532-44-6509

※別紙 1 に関しましては 9 月 3 日(水)発表済のものを改めて記者説明するものです。

国立大学法人豊橋技術科学大学 *Press Release*

平成26年9月3日

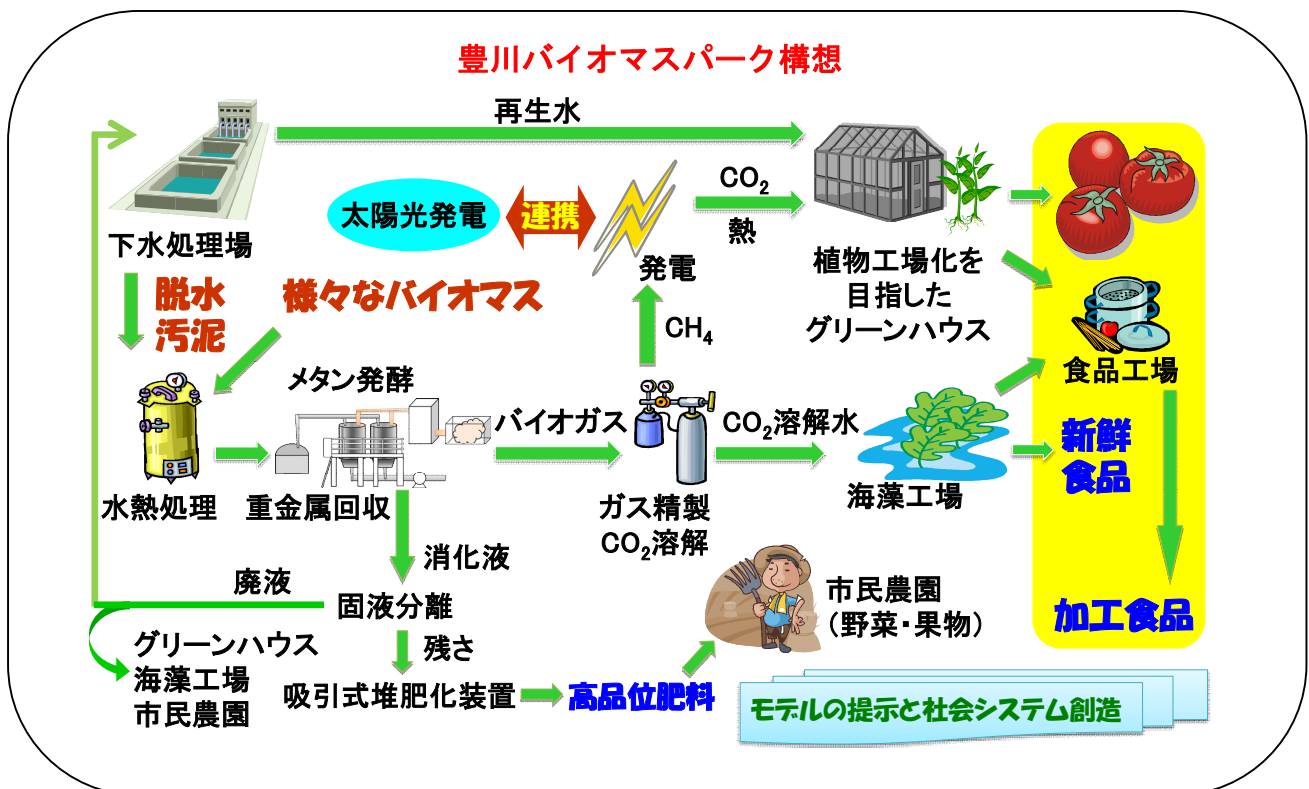
## 【豊川バイオマスパーク構想】

大学初！地域との連携事業で  
平成26年度（第7回）国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）  
イノベーション部門を受賞

循環のみち下水道賞は、日本全国の取り組みから、健全な水循環、資源・エネルギー循環を生み出す 21 世紀の下水道のコンセプト「循環のみち下水道」に基づく優れた取り組みに対し、平成 20 年度に創設された国土交通大臣表彰です。

今年度は、受賞部門の構成が刷新され、本件は、新たな価値の創造に貢献する取組みとして、イノベーション部門を受賞しました。

これまでの表彰事例で、今回が、大学初の「循環のみち下水道賞」受賞です。



### 【概要】

「豊川バイオマスパーク構想」は、愛知県の管理・運営する流域下水道の処理場である豊川浄化センター（豊橋市新西浜町）をフィールドとして、豊橋技術科学大学、愛知県をはじめ、関係する市・企業・大学・市民らが連携して行っている実証研究（文部科学省 先導的創造科学技術開発費補助金「バイオマス・CO<sub>2</sub>・熱 有効利用拠点の構築」（平成23年度－27年度））です。

下水汚泥および生ごみ等を資源として有効利用し、

- 1) バイオガス（メタンガス）発電
- 2) バイオガスから得られるCO<sub>2</sub>の作物栽培・海藻養殖への利用
- 3) メタン発酵消化残渣の高品位肥料化
- 4) 下水再生水のグリーンハウスでの利用等

を実証しています。

施設の設置後、広報活動に努め、各種報道も多くなされたことにより、これまでに、1,000人を超える見学者に来ていただいております。



水熱処理装置による下水汚泥  
や生ごみの可溶化



水熱処理を施した下水汚泥と  
生ごみの混合消化試験



バイオガス（メタンガス）発  
電後の排熱・排CO<sub>2</sub>を利用した  
温室トマト栽培

#### <受賞団体>

国立大学法人 豊橋技術科学大学、愛知県東三河建設事務所

#### <担当者>

- ・大門 裕之（国立大学法人豊橋技術科学大学 グローバル工学教育推進機構国際交流センター 教授、同大学環境・生命工学系 兼務）
- ・青山 知弘（愛知県 東三河建設事務所 都市施設整備課 課長補佐）

#### <表彰式>

- ・日時：平成26年9月10日（水）13:00～14:55（予定）
- ・場所：国土交通省（合同庁舎3号館）10階共用大会議室

本研究者である本学 大門裕之教授への個別取材も受け付けますので、ご希望の場合は下記広報担当までご連絡下さい。

#### 【本件に関する連絡先】

グローバル工学教育推進機構国際交流センター 教授、環境・生命工学系 兼務

大門裕之 TEL: 0532-44-6905

広報担当：総務課広報係 高柳・梅藤 TEL: 0532-44-6506



## 国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

平成26年9月17日

### 「植物工場化で農業を元気に！IT農業の推進を目指して！」

#### 最先端植物工場マネージャー育成プログラム3期生募集

豊橋技術科学大学先端農業・バイオリサーチセンターでは、平成24年度、25年度に引き続き、今年度も「最先端植物工場マネージャー育成プログラム」事業を実施します。

これまでの土地利用型農業は天候や病虫害、雑草などの影響で、収穫時期や収量、品質が不安定で収益性が不安定という問題があります。本事業では、これまで蓄積してきたセンサー、モニタリングなどのIT技術を施設園芸に導入し植物工場化することによって、収穫時期や収量、品質を安定にする、次世代の農業である植物工場の管理運営ができる人材を育成します。

修了生には、豊橋技術科学大学より「植物工場管理経営士」と「IT食農先導士」の称号を授与します。

今年度の募集については以下のとおりです。

- 受講期間：平成26年12月～平成28年3月（1年4ヶ月）
- 受講内容：教室講義、e-ラーニング、最先端施設見学、  
課題研究とビジネスプランの作成、海外最先端施設研修など
- 定員：10名
- 受講料：無料
- 募集締切：10月20日（月）
- 問合せ先：豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター内  
最先端植物工場マネージャー育成プログラムの開発及び実施  
事業推進室  
TEL：0532-44-6655  
FAX：0532-81-5108  
メール：manager@recab.tut.ac.jp

**\*募集要項はホームページ参照（URL：<http://www.recab.tut.ac.jp>）**

#### 本件に関する連絡先

担当者：先端農業・バイオリサーチセンター 特任教授 三枝正彦 TEL:0532-44-6655  
広報担当：総務課広報係 TEL:0532-44-6506



# 最先端植物工場マネージャー育成プログラムの開発及び実施

**第3期生募集**

**募集期間:2014.9.1~2014.10.20**

**無料**

第3期受講期間  
2014年12月~2016年3月

募集人数:10名

応募資格:高等学校卒業  
程度の学歴を有し、eラー  
ニングを受講可能な人

## 事業目的

浜松・東三河地域は我国で最も農業が盛んな地域であり、とりわけ東三河地域は施設園芸発祥の地であり110年余の歴史を持つが、本地域の農業生産額は、平成7年度の1650億円を頂点に現在では100億円程度低減している。本プロジェクトでは最新の光、電子技術を基盤とした最先端施設園芸としての植物工場を管理運営できる人材を養成する。これにより、本地域を環境に左右されない定時、定量、定質でかつ安定な新農業を可能とする植物工場の研究開発拠点化し、東三河地域、ひいては我国農業の活性化を図る。

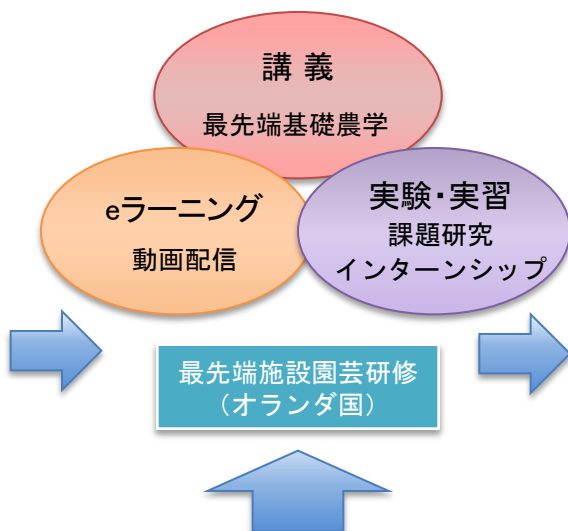
## 目指す人材像

システマティックな工学的思考と技術、日々変化する生産現場の状況にファジーに対応できる農学的思考と技術を併せ持ち、植物工場の管理、運営に必要な広範な基礎知識を習得し、安全で高品質、高収量生産と安定した植物工場経営ができる人材を養成する。

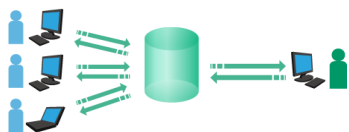
## 教育プログラム



農業者  
農業生産法人  
企業など



教室講義で連帯感をつくった  
のちeラーニングで自宅学習



## コンソーシアム

- 豊橋技術科学大学  
先端農業・バイオリサーチセンター  
(名古屋大学、千葉大学、東海大学、東京農工大学  
などに講師依頼)
- 民間企業  
(株)サイエンスクリエイト、イシグロ農材(株)、大仙(株)、  
トヨハシ種苗(株)など
- 自治体  
愛知県、浜松市、豊橋市などの地域自治体

## 協力機関

- 団体  
J A、地域5 信用金庫、植物工場開発・普及研究会、  
(株)とよはし T L O
- 海外  
イシグロ農材(株)オランダ支店、ワーゲニンゲン大学

## 太陽光型植物工場

生産現場の栽培管理、品質管理、  
G A P、統合環境制御を体得する



## 植物工場マネージャー

(植物工場管理経営士  
I T食農先導士) の称号授与



## 人工光型植物工場

植物診断、光合成環境、養液診  
断、複合制御管理を習得し、品  
質、衛生管理を実習する



【問合せ・申込先】

豊橋技術科学大学 先端農業・バイオリサーチセンター

TEL: 0532-44-6655

FAX: 0532-81-5108

http://www.recab.tut.ac.jp

Email: manager@recab.tut.ac.jp



## 国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

平成26年9月17日

### 「地域地震防災コース」受講生募集！

豊橋技術科学大学安全安心地域共創リサーチセンターでは、昨年度に引き続き、今年度も「地域地震防災コース」を開講します。

この講座は、地震・津波・液状化等の現象の理解や、被害予測のための調査・分析、災害発生後の業務継続や早期復旧のための基礎知識を培い、東三河港湾の企業・自治体を対象に、災害時に活躍できる防災担当者を養成するものです。

昨年度は基礎的な Basic コース（4回）のみでしたが、今年度は Basic コースに加え、発展的な Advance コース（4回）も開講します。

今年度の募集については以下のとおりです。

○募集対象：企業・自治体等に勤務されている方

○コース内容、開講日時：

■Basic コース（地震防災を基礎から学ぶ）

講義1 基礎から学ぶ地震と防災（10/7 15:00～17:30）

講義2 基礎から学ぶ建物の地震対策（10/14 15:00～17:00）

講義3 基礎から学ぶ津波・高潮（11/4 15:00～17:00）

講義4 基礎から学ぶ避難方法と避難所運営（11/11 15:00～17:30）

■Advance コース（テーマを絞って学ぶ）

講義1 地盤の液状化メカニズム・被害・対策－（10/9 15:00～17:30）

講義2 建物の耐震診断と耐震補強（10/16 15:00～17:00）

講義3 防災まちづくりと地域防災力（11/6 15:00～17:00）

講義4 事業継続計画の策定とマネジメント（11/13 15:00～17:30）

○会場：ポートインフォメーションセンター（カモメリア）2F研修室

○受講料：無料

\*各コースとも4回中3回以上受講された方に修了証を授与します。

なお、コース単位での受付となります。

詳しくは募集チラシをご覧ください。

#### 本件に関する連絡先

担当者：安全安心地域共創リサーチセンター 研究員 穂苅耕介（ほかりこうすけ）

TEL:0532-81-5157

広報担当：総務課広報係 TEL:0532-44-6506



昨年度に引き続き、今年度も豊橋技術科学大学  
安全安心地域共創リサーチセンターを中心として、  
東三河港湾の企業・自治体を対象に、災害時に  
活躍できる防災担当者を養成するためのコース  
を開講します。

今年度は、昨年度の Basic コース（4回）に加え、  
新たに Advance コース（4回）を増設しました。  
昨年度受講された方も、新規に受講される方も  
奮ってご参加ください。

# 地域 地震 防災 コース

平成  
26  
年度

参加費無料  
受講生募集!!

今年度は  
東海圏の防災関連  
施設等への見学会  
も予定しています  
※詳細は申込者に別途  
ご案内いたします

## Basic コース

- 10/07** 基礎から学ぶ地震と防災 講師：斉藤大樹（建築・都市システム学系 教授）
- 10/14** 基礎から学ぶ建物の地震対策 講師：中澤祥二（建築・都市システム学系 教授）
- 11/04** 基礎から学ぶ津波・高潮 講師：加藤 茂（建築・都市システム学系 准教授）
- 11/11** 基礎から学ぶ避難方法と避難所運営 講師：垣野義典（建築・都市システム学系 准教授）

## Advance コース

- 10/09** 地盤の液状化・メカニズム・被害・対策 講師：三浦均也（建築・都市システム学系 教授）
- 10/16** 建物の耐震診断と耐震補強 講師：松井智哉（建築・都市システム学系 准教授）
- 11/06** 防災まちづくりと地域防災力 講師：大貝 彰（豊橋技術科学大学 理事・副学長）
- 11/13** 事業継続計画の策定とマネジメント 講師：増田幸宏（安全安心地域共創RC 客員准教授）  
（芝浦工業大学システム理工学部 准教授）

10月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

11月

| 日        | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----------|----|----|----|----|----|----|
|          |    |    |    |    |    | 1  |
| 2        | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  |
| 9        | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 16       | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23<br>30 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |

時間： 15：00～17：00（初回と最終回は17：30まで） 対象： 企業・自治体に勤務されている方 定員：各コース50名

会場： ポートインフォメーションセンター（カモメリア）2F研修室（豊橋市神野ふ頭町3-29） 応募締切：平成26年9月26日（金）

申込方法：裏面の「申込書」をお使いください お問い合わせ：Tel 0532-81-5157／メール kouza@carm.tut.ac.jp（担当：穂苅）

平成 26 年度 地域地震防災コース

# 受講申込書

この用紙に必要事項をご記入の上、FAX か e-mail にてご連絡ください。

(申込締切：平成 26 年 9 月 26 日 (金))

太枠のなかを記入してください。

|                              |                                                                                                                                                                                                                           |     |              |
|------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------|
| 受講希望<br>コース                  | 希望するコースにチェック <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください<br><input type="checkbox"/> ベーシックコースのみ受講する<br><input type="checkbox"/> アドバンスコースのみ受講する（前年度、ベーシックコースを受講された方のみ選択可）<br><input type="checkbox"/> ベーシック・アドバンス両方とも受講する |     |              |
| ふりがな<br>お名前                  |                                                                                                                                                                                                                           |     | ご年齢<br><br>歳 |
| 会社名                          |                                                                                                                                                                                                                           |     |              |
| 所属・役職                        |                                                                                                                                                                                                                           |     |              |
| 電話番号                         |                                                                                                                                                                                                                           |     |              |
| E-mail アドレス<br>または<br>FAX 番号 | E-mail _____ @ _____<br><hr/> FAX 番号                      —                      —                                                                                                                                        |     |              |
| 受講者番号                        |                                                                                                                                                                                                                           | 受付日 |              |

申込先

豊橋技術科学大学 安全安心地域共創リサーチセンター（担当：穂苅）

FAX : 0532-44-6568 / e-mail: kouza@carm.tut.ac.jp

－受講にあたっての注意事項－（申し込み前にお読みください）

1. 所定のカリキュラムを修了した方には、修了証書を授与します。  
(各コース全4回の講義のうち、3回以上受講された方が対象)
2. コース単位での申込みを受付けておりますので、単独の講義のみの受付はいたしません。
3. 申込者の個人情報は、イベントのご案内等、本件と関連する取組みに使用することがあります。





## 国立大学法人豊橋技術科学大学 Press Release

平成 26 年 9 月 17 日

**未来ビークルシティリサーチセンター講演会**  
**『EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築』**  
を開催します。

豊橋技術科学大学未来ビークルシティリサーチセンターでは、『EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築』をテーマに、講演会を開催します。

平成 22 年度から 3 年間、長崎県庁に出向し、EV の実導入・実運用に、ITS 技術を組合せ、さらに再生可能エネルギーも組み合わせたプロジェクトを推進担当された東北大学未来科学技術共同研究センター 副センター長 鈴木高宏 教授をお迎えし、その概要の紹介とともに、この取組からモビリティを中心とした地域型の社会モデル構築についてお話しいたします。

講演会の内容は以下のとおりです。

○テーマ：

『EV+ITS+再生可能エネルギーによる地域型社会モデル構築』

○講師：鈴木高宏 氏

(東北大学 未来科学技術共同研究センター 副センター長／教授)

○日時：2014 年 9 月 30 日 (火) 13:30～15:00

○会場：豊橋技術科学大学 A-101 講義室

○対象：自治体の方、企業の方、他どなたでも

○参加費：無料

○申込み：以下の内容を e-mail または FAX でご連絡ください

お名前、所属・役職、TEL、FAX、e-mail

○申込先：未来ビークルシティリサーチセンター (研究支援課研究センター係)

e-mail: rcfvc@office.tut.ac.jp FAX: 0532-44-6568

○申込期限：平成 26 年 9 月 29 日 (月)

\*ただし、事前申込みがなくてもご参加いただけます。

詳しくは案内チラシをご覧ください。

### 本件に関する連絡先

担当者：未来ビークルシティリサーチセンター事務担当

研究支援課研究センター係 柴田・榊原 TEL:0532-44-6574

広報担当：総務課広報係 TEL:0532-44-6506

## EV + ITS + 再生可能エネルギーによる 地域型社会モデル構築

講 師： 鈴木高宏 氏

(東北大学 未来科学技術共同研究センター 副センター長／教授)

### 講演概要：

EV(電気自動車)のような次世代自動車は、低炭素化に向けて推進が求められているが、一方で従来のガソリン車等に比べ、走行距離や価格の面で不利と言われている。

講演者は平成 22 年度から 3 年間、長崎県庁に出向し、EV の実導入・実運用に、ITS 技術を組合せ、さらに再生可能エネルギーも組み合わせたプロジェクトを推進担当した。その概要の紹介とともに、この取組からモビリティを中心とした地域型の社会モデル構築について述べる。

さらに、現在東北復興地域で進めているモビリティとエネルギーを組合せたプロジェクトについても併せて紹介し、最近注目されている超小型 EV など次世代モビリティについて、そのための社会インフラ、情報システム、法制度など広い視点からその展望を述べる。

日 時： 2014 年 9 月 30 日 (火) 13:30~15:00

会 場： 豊橋技術科学大学 A-101 講義室

参加費無料 どなたでもご参加頂けます

### 申込み・問合せ先：

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター  
(研究支援課研究センター係)

TEL：0532-44-6574 FAX：0532-44-6568

e-mail：rcfvc@office.tut.ac.jp



★裏面の参加申込書で事前にお申し込みください



国立大学法人

豊橋技術科学大学

文部科学省特別経費

サステナブルな社会における未来ビークルシティ事業  
～低炭素社会における安全安心なビークルシティ～

## キャンパスマップ

お車でお越しの場合は、東駐車場、東第2駐車場をご利用ください。



## 参加申込書

以下の内容を F A X または e-mail でご連絡ください。

【申込先】 未来ビー・クルシティリサーチセンター（研究支援課研究センター係）

**FAX : 0 5 3 2 - 4 4 - 6 5 6 8    e-mail : rcfvc@office.tut.ac.jp**

|        |  |       |  |
|--------|--|-------|--|
| お名前    |  |       |  |
| 所属・役職  |  |       |  |
| T E L  |  | F A X |  |
| e-mail |  |       |  |

\* 参加申込〆切 : 平成26年9月29日(月)    ただし、事前申込みがなくてもご参加いただけます。

## 平成26年度 定例記者会見日程予定

|      |       |           |        |
|------|-------|-----------|--------|
| 第1回  | 平成26年 | 4月16日（水）  | 11：00～ |
| 第2回  | 平成26年 | 5月28日（水）  | 11：00～ |
| 第3回  | 平成26年 | 6月11日（水）  | 11：00～ |
| 第4回  | 平成26年 | 7月30日（水）  | 11：00～ |
| 第5回  | 平成26年 | 9月24日（水）  | 11：00～ |
| 第6回  | 平成26年 | 10月15日（水） | 11：00～ |
| 第7回  | 平成26年 | 11月19日（水） | 11：00～ |
| 第8回  | 平成26年 | 12月17日（水） | 11：00～ |
| 第9回  | 平成27年 | 1月21日（水）  | 11：00～ |
| 第10回 | 平成27年 | 2月18日（水）  | 11：00～ |
| 第11回 | 平成27年 | 3月11日（水）  | 11：00～ |

場所はすべて本学大会議室（事務局3階）を予定しています。場所、日程は現時点での予定であり、都合によって変更場合があります。定例以外に臨時で記者会見を行う場合があります。

以上